

## 【令和5年度】第2回学校運営協議会実施報告

令和5年度第2回学校運営協議会を以下のように開催いたしましたので報告いたします。

○日時：令和5年11月16日(木)

○場所：横浜南陵高等学校会議室

○参加：学校運営協議会委員(6名)、事務局他(4名)

### ○内容

1 校長挨拶

2 授業見学

3 議題

・令和5年度学校評価報告書(中間まとめ)

4 分科会

・地域安全協議部会

議題：学校ボランティアについて

・学習キャリア部会

議題：ICT授業や機器の選定について

### 議事録

#### 神奈川県横浜南陵高等学校における学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を次のとおりで開催した。

審議会等名称	神奈川県立横浜南陵高等学校 令和5年度 第2回学校運営協議会
開催日時	令和5年11月16日(木) 10:00~12:00
開催場所	神奈川県立横浜南陵高等学校 会議室
出席者	[委員] 小川 昭 (横浜市港南区日野第三町内会長) 菊本 純 (横浜市日野中央高等特別支援学校長) 狩谷 浩史 (横浜市日野小学校長) 松本 麻理子 (横浜市日野南中学校長) 佐藤 佐代子 (横浜南陵高等学校 PTA 会長) 旗島 経子 (横浜南陵高等学校長) [事務局] 須田 孝之 (副校長)、大貫 謙一 (教頭)、藤本 和樹(教諭) 田近 里紗(実習助手)

## 開会

### ○学校長挨拶

- ・外部からの目で見ても良いアイデアをいただき、支えていただきたい。
- ・授業見学でも改善点等あれば、ご助言ください。

### ○委員の紹介

小川様・菊本様・狩谷様・松本様・佐藤様

### ○授業見学

コミュニケーション英語Ⅰ(1年)、音楽Ⅰ(1年)

#### ≪ご意見・ご質問≫

(意見)前回よりも先生方が Chromebook を活用されていた。生徒に何故その答えになったのか、先生が説明するのではなく生徒に発表させてみてはどうか。また、すごく質問しやすい空気になっていて、いいクラスの雰囲気だと感じた。

(質問)Chromebook のフィルタリング等は学校や県でルールはあるか。

(副校長)最低限のフィルタリングは県でかかっている。

(質問)パソコンを購入する事で問題等があったか。

(副校長)今のところトラブル等はない。標準仕様は学校から示している。仕様を満たしていれば、ご家庭のパソコンでも構わない。入学説明会等で説明している。

(意見)クラスの中で、習熟度に差があると感じた。

(質問)Chromebook を使用して授業内にドリル等は配信していないのか。

(副校長)授業の中ではプリントを配付する事が多い。課題や宿題などは Chromebook を使用してシートを提出する事が多い。

### ○令和5年度学校評価報告書(中間まとめ)

- ・ICT を活用して、個別最適な学びが出来るよう取り組んでいる。
- ・SNS の問題を未然に防止が出来るよう努めている。
- ・Classi を利用して、生徒が自学自習、問題演習を行い、第一希望の進路に進めるよう指導している。
- ・生徒が様々な場所に出かけて地域の方と交流をしている。
- ・掃除を徹底して行き、学習しやすい環境を整えている。

《ご意見・ご質問》

(質問)特別指導とはどういう事なのか。年間の件数。

(校長)日常から離れた場所で、反省を促したり、繰り返さないために指導していくのが特別な指導である。年間の件数は10件程度です。

(質問)スカートの下にジャージを履きたいと希望する生徒はいないのか。

(校長)体調面等の理由によっては希望者はおり、職員間で情報を共有した上で認めている。普段からズボンを希望している生徒に対しては、スラックスで登校するように指導している。

(意見)特別支援学校との交流の中で、生徒同士の理解が深まっている。今後も続けていきたい。

(質問)1クラスの人数は決まっているのか。

(校長)県の定数としては40人です。

(意見)特別指導を負の指数にとらえずに、そういう機会をつかって生徒とたくさんコミュニケーションをとってほしい。

○分科会(地域安全協働部会)

《学校ボランティアについて》

- ・ 広く募集するのではなく、紹介制の方がいいのではないか。
- ・ 交通費が出ないので、近所の方をお願いするのが良い。
- ・ 仕事内容、募集基準が分かりづらい。
- ・ 大学生を募集するのが良いのではないか。
- ・ 来年度から開始するのであれば、早く募集した方が良い。
- ・ 町内会の回覧等で募集する事は可能である。
- ・ 軌道に乗れば、生徒にとっていいシステムである。
- ・ 小学校でも地域ボランティアに手伝ってもらっていて、とても助かっている。

○分科会(学習キャリア部会)

《ICT 授業や機器の選定について》

- ・ Jamboard は付箋の様なものに記入して、画面上で共有できるのでとても使いやすい。
- ・ 横浜市の中学校は全て Chromebook 使用しているため、生徒は Chromebook に慣れている。高校でも Chromebook の購入を推奨した方が良いのではないか。
- ・ 破損した場合の保険料や補償を PTA でどこまでできるのか。

- ・生徒は iPhone を使って、学校で Chromebook、家では Windows、機器を変えても対応できるのではないか。
- ・Chromebook や iPad で、できる事・できない事に違いがある。購入機種をそろえないと生徒間で差が出てしまう。
- ・大学で Chromebook を使用する可能性は低いいため、卒業後使用できる iPad の購入を勧めるべきではないか。
- ・Classi の活用を進めていくべき。スキマ時間に出来るような、学習ツールがあると良い。

分科会毎に解散、閉会